

# 薬剤部だより No.140

山口大学病院薬剤部

2001.9.17

## 適正な抗癌剤治療をサポートしています

2000年10月の抗癌剤チェックシステム稼働から10カ月間、薬剤部からの疑義照会により、47件が処方中止または変更となりました(下表参照) これらの例は、患者さんの身長・体重、病名を参照したことにより発見されたものが多くを占めています。適正な抗癌剤治療を推進するため、今後ともこれらの情報の入力に、また、薬剤部からの疑義照会にご協力をお願いします。

処方変更理由	件数	変更例
投与量の超過	10	1回量と1日量の誤り。計算ミス。
投与量の過少	5	1桁少ない量で処方。
重複投与(ダブリ)	3	2名の医師が同一患者に別々に処方。
不適切な投与速度	2	ラステットの速度遅延により結晶析出の恐れ。
連続投与日数の超過	7	5FUの長期連続投与。
休薬日数の不足	3	4週間休薬が必要なところを3週間で処方。
併用不可薬剤の同時投与	11	G-CSF製剤などとの併用。
その他	6	タキソールとタキソテルの選択ミス等。

## 新規医薬品常備依頼書・医薬品緊急購入申請書はA4版で！！

薬剤部だより No.136 でお知らせしましたように新規医薬品常備依頼書・医薬品緊急購入申請書の用紙サイズは**B5版**から**A4版**に変わりました。しかし、今もなお旧申請書で送られてくる診療科もあり、整理上支障をきたしております。記入内容も一部変更となっておりますので、今後はA4版のみの取り扱いとなりますのでご了承下さい。

## 市販直後調査が始まります

平成13年10月以降に発売される新医薬品に対して、市販直後調査(販売開始から6カ月間)が行われますので、ご協力をお願い致します。詳細につきましてはDIセンター(2668)まで。

## 注射薬は第2単位を利用し正しく処方しましょう！！

注射薬処方オーダーには第2単位が設定されています。リスクマネージメントの観点からこちらの第2単位を有効に活用し、正しく処方入力しましょう。

( 愚例 )

Rp) アミノトリパ2号 1800ml 1袋  
ネオラミンマルチ V 1V  
コンクライト Na 20ml 1A  
300ml 除く  
1日1回 中心静脈注

( 良例 )

Rp) アミノトリパ2号 1800ml 1500ml  
ネオラミンマルチ V 1V  
コンクライト Na 20ml 1A  
1日1回 中心静脈注

投与量(1回量)を入力して下さい

自己注射は全量で指示

処方単位が選択できます

アミノトリパ2号 1800ml   1500

袋 : 第1単位

ml : 第2単位

確定

中止

こちらを  
選択

## DI ニュースが出来ました

「Drug Information News(DI ニュース) No.116」が出来ました。現在、各診療科に配布しています。

## 注射薬病棟在庫及び外来救急カートの見直しは無事終了しました

毎年9月9日(救急の日)に行っている注射薬在庫の一斉見直しが、無事終了しました。ご協力ありがとうございました。夜間・休日は原則として病棟在庫から使用することになっていきますので、これらを十分ご活用下さい。なお、外来及び病棟に在庫している毒薬・向精神薬は盗難等を防ぐため、厳重に管理して下さい。

## 治験患者さんの外来処方院内処方をお願いします

治験期間中の患者さんには、オーダー画面上の患者氏名の先頭に『治』の文字が付き、患者氏名および患者番号が青色で表示されます。治験期間は併用禁忌薬のチェックを行う必要がありますので、これらの患者さんには必ず院内処方箋を発行して下さい。